

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成29年10月16日(月) 午後6時00分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 宇治市教育委員会教育長職務代理者の指名について
日程第4 報告

会議に付した事項 会議日程と同じ

出席者

(教育委員)

教 育 長	岸 本 文 子
教育長職務代理者	加 賀 爪 毅
委 員	金 丸 公 一
委 員	中 筋 斉 子
委 員	小 山 栄 子

(出席職員職氏名)

部 長 兼 副 部 長	伊 賀 和 彦	参 事 (生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴
教育支援センター長	瀬 野 克 幸	教 育 総 務 課 長	縄 手 弘
中央図書館長	安 田 美 樹	教 育 総 務 課 副 課 長	吉 田 秀 平
中央図書館主幹	林 達 哉		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	加 藤 冬 子	教 育 総 務 課 主 事	奥 田 峻 也
-------------	---------	---------------	---------

開 会 (午後6時00分)

開会宣言 教育長が10月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

日程第3 宇治市教育委員会教育長職務代理者の指名について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、宇治市教育委員会教育長職務代理者を指名する。教育長から宇治市教育委員会通則第5条第1項の規定により加賀爪委員を指名する。なお、指名した委員が教育長職務代理者の任期中に委員の身分を失った場合は改めて指名する。

日程第4 報告

- (1) 平成29年9月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について(平成29年10月3日)
- (3) (仮称)宇治市図書館事業計画(計画案)
- (4) 宇治市教育委員会後援事業について

以上4件を報告する。

[説明]

(1) 平成29年9月市議会定例会について

[一般質問] 9月26日・27日・28日・29日 質問議員・・・18名
(うち教育委員会関係10名)

渡辺 俊三 議員

○教職員の長時間勤務解消について

- ・宇治市の教職員の長時間勤務実態について
- ・長時間勤務解消のための対策について

○義務教育費の保護者負担軽減について

- ・学校教育での子どもの貧困対策について
- ・学校徴収金の実態の改善について
- ・学校備品費・教材費の増加について

○図書館の充実について

- ・学校図書館司書の全校配置について
- ・市立図書館の予算増額について

岡本 里美 議員

- 市民の防災意識の向上について
 - ・子ども達を守る環境について
- 小中学校の維持整備事業について
 - ・小中学校の工事中の施設運用について
 - ・工事中の安全対策について

石田 正博 議員

- 今後の市政
 - ・将来の教育について

長野 恵津子 議員

- 教育行政について
 - ・学校規模適正化の進め方について
 - ・「宇治学」の取組みについて
 - ・「道徳」の教科化について
 - ・公立幼稚園の今後のあり方について

大河 直幸 議員

- 子どもの貧困について
 - ・スクールソーシャルワーカーについて
 - ・進学支援について

坂本 優子 議員

- 学校施設改善について
 - ・第2次学校施設改善計画の到達見直しについて
 - ・学校のトイレ改修について
 - ・第3次学校施設改善計画について

木本 裕章 議員

- 将来を見据えた教育について
 - ・学校における教育の情報化について
 - ・グローバル人材の育成について

浅井 厚徳 議員

- 学校施設整備の今後の見通しについて
 - ・トイレ改修について

堀 明人 議員

○リマインド

- ・笠取第二小通学路の安全対策について

宮本 繁夫 議員

○行政のあり方について

- ・法律や条例にもとづく行政執行について
- ・入札や予定価格のあり方について

[質 疑]

[委 員] スクールソーシャルワーカーの活用について、就学支援でソーシャルワーカーを配置する方向で考えているのか。

[事務局] スクールソーシャルワーカーの必要性は認識しているが、財政の関係上次のステップへ進めるのは困難である。今年度は府教委配置のスクールソーシャルワーカー配置校が3校から4校に増えたが、4校では補えないためスクールソーシャルワーカーの全校配置に向けての要望を府教委へ引き続き行っていく。

また市教委配置のスクールソーシャルワーカーの配置時間数を30時間分増やしたが、学校現場ではスクールソーシャルワーカーが配置されていないところもあるため、周知徹底するというこで、研修等に活用するような形で今年は配置した。

不登校児童生徒支援事業ではスクールソーシャルワーカーが校内ケース会議に出席し学校現場と連携している。しかし単年度の予算であるため継続するには今後も担当部局との協議が必要である。

(2) 文教福祉常任委員会について(平成29年10月3日)

宇治市子ども・子育て支援事業計画の見直し状況について

議案第64号 宇治市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件及び職務に専念する義務の特例に関する条例を制定するについて

宇治市公立幼稚園の今後のあり方について

(3)(仮称)宇治市図書館事業計画(計画案)

本件は6月の教育委員会協議会で計画の骨子とスケジュールについて報告後、図書館職員で構成されるワーキング会議を中心に作業を進め計画の事務局案を作成した。事務局案は8月の第2回生涯学習審議会においての論議・意見を踏まえ修正した計画案を10月4日に開催した第3回生涯学習審議会にて報告したものである。

[質 疑]

[委 員] 市民一人当たりの蔵書数、人口150～200千人規模の47市中最下位となっているが、これは全国でこの規模の市は47市だけなのか。

[事務局] 人口150～200千人規模は47市である。

[委 員] 取組について中央図書館またそれ以外の図書館の蔵書数増や蔵書スペースの確保に努めるとあるが、具体的な方策は記載できないのか。

[事務局] この計画は基本的にソフト面を中心とした計画案のため、大規模な改修や主な予算等の計画については見送っている。地道に棚板を増やし空いたスペースを有効活用していく方針である。

[委 員] 若者の読書離れにより図書館へ足を運ぶ若者が減少傾向だが、若者を呼び込む方針はないのか。

[事務局] 本に興味を持つよう企画事業を推進し、中高校生をターゲットにした部活動等の教本を取り揃え、図書館に目を向けるよう働きかけていく。

[委 員] 中高では、ビブリオバトルを実施しているところがあると思うが、宇治市でもそういった企画は考えているのか。

[事務局] 京都市では以前からビブリオバトルを実施しているので、宇治市の図書館も試みる考えはあるが、まだ認知度が低いため実施には時間がかかる。

[委 員] 配置している8人の学校図書館司書と連携し、学校や市の図書館の活用に取り組むことが必要だ。

(4) 宇治市教育委員会後援事業について

一般社団法人宇治青年会議所主催の「ホップ!ステップ!ワーク!2017」他10件、計11件の事業について後援した。

閉会宣言 教育長が10月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時45分)